

監事監査報告書

書面による監事監査を行った結果を下記の通り報告します。

令和 2年 6月 5日

社会福祉法人 愛神愛隣舎

監事 梁 英子 

監事 伊原百合枝 

監事監査意見書

令和2年6月5日

社会福祉法人 愛神愛隣舎

理事長 金 培錫 殿

私共 監事は、社会福祉法人 愛神愛隣舎の 平成31年4月1日
から、令和2年3月31日までの事業年度における 業務執行状況
および収支の状況、ならびに財政状態について 監査を実施いたしま
した。

監査の結果、令和元年度の社会福祉法人 愛神愛隣舎の事業報告書、
財産目録等、財務諸表については 関連する法令および通知に従い、
業務執行の状況、収支の状況ならびに財政状態を正しく示し、不整
の点はないものと認めます。

監 事 梁 英 子 

監 事 伊原百合枝 

事項	監事意見
1 定款	定款に関しては、変更申請が受理され平成29年3月7日付けで認可されている。
2 評議員	定款上の定数は7名以上9名以内である。従来の4名の評議員から経過措置期間を経て新たに3名の評議員が選任され、現在定数は確保されている。
3 理事	理事数は定款上、定数6名以上8名である。現在6名の理事が確保されている。
4 監事	定員2名に対し、現員は2名である。各々、弁護士と税理士を選任している。
5 理事会	理事会活動は年4回以上開催されており活発な意見交換がなされている。
6 人事管理	職員等の管理・運営においては適正に実施されている。職員の増員に関しては苦慮されるところではあるがさらなる努力を図られたい。

事項	監事意見
7 資産管理	保全手続きは適正である。
8 会計管理	予算編成・執行・会計処理は適正に行われている。
9 施設運営管理	施設の運営管理は適正に実施されている。舎屋に関しては老朽化により改修が必要であり建替計画も検討されているが現在の日常生活に支障が生じぬよう予算とのバランスを考慮の上、舎屋環境保全については適切な方策を講じられたい。
10 入所者支援	グループホームも含め日常生活支援においては、入所児童の特性多様化に鑑み地域の人的物的資源を活用しつつ養護実践を継続している。困難事例にも対応するため引き続き専門性の向上に努められたい。
11 その他	危機管理の一環として防災・防犯体制の整備を行なった。 新型コロナウイルス感染症に対する予防及び新しい生活様式の在り方について施設におけるより一層の創意工夫を図られたい。